



外国出張報告書

平成27年6月17日

1. 出張国名 イタリア
2. 出張月 平成27年6月
3. 出張目的 小麦イニシアティブ第5回研究委員会等への参加のため：D

4. 成果の概要

小麦イニシアティブ (WI) 第5回研究委員会 (6月4日) では、作業部会 (EWG) の役割や今後の活動のあり方について再確認するとともに、アソシエイトプログラム (AP) について、必要な外部プログラムへのアプローチを続けていくことを確認した。また、中期的な WI の活動の指針となる Strategic Research Agenda (SRA) については、7月にトルコ・イズミールで開催される G20 の MACS (Meeting of Chief Agricultural Scientists) で正式にリリースされることが報告された。さらに、農業・食品産業技術総合研究機構の職員から、設立が認められた新規 EWG 「Wheat Quality and Safety」の活動方針について説明があった。WI 研究委員会に先立ち開催されたミラノ万博シンポ「Wheat for the Future」では、パンコムギ生産・研究の世界的な動向と、それに対する WI の対応等が紹介された。また、WI 研究理事会では、11 の EWG の活動状況を確認するとともに、SRA の正式リリースと、9月のオーストラリアのシドニーで開催される International Wheat Conference での WI 及び EWG 会合について議論した。